

# さらさら

7/20  
No.7



多摩川地区協議会報

令和4年(2022年) No.7

誌名「さらさら」の由来

万葉集「多摩川にさらす手作りさらさら」に「何そこの見のここかなしき」  
～多摩川でさらして作られる布地のように この見は何と愛おしいだろう～  
という万葉集の句から誌名をいただいています。

E-mail tamagawa.chikukyo@gmail.com



撮影：副会長 名取 訓

## 新年度にあたり 会長 佐々木 尚代

コロナ禍であっても地域防災は「待った無し」です

令和4年5月19日、多摩川小学校にて、「多摩川地区協議会 令和4年度定例総会」を開催することができました。学校教職員や地域の方々からなる運営委員、市職員関係者の皆様にご出席をいただき、2年振りとなる対面での開催が叶い、一同、今年度の活動に期待を高めたところです。ひきつづき、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

「地域防災」と「地域住民や既存団体との交流、互いに協力するネットワークづくり」を活動の根幹とする我々ですが、コロナ禍においてはそれが難しく、世の中の変動についていくことで精一杯でした。

しかし、この2年間の特別な経験や知識も、無駄にはせず、今年度こそ一歩踏み込んだ、強いコミュニティづくりを目指す活動ができるよう、知恵を絞り、取り組む所存です。

とくに地域防災の整備は待たなします。学校・地域団体・個人が助け合い、協力し合う意識を高める活動を模索してまいりますので、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

## 多摩川小学校

上杉 潤 校長 より

今年度、多摩川小学校に赴任された上杉先生



## 地域と保護者と学校が協働して子どもたちを育てる。今や常識です。

協働とは、異なった立場の人が同じ目的のために対等な立場で活動することです。そのためには、それぞれの役割を明確にし、分担されたことを自覚と責任をもって行うことが必要です。さらに、それは十分な連携を図ることにより効果が倍増すると考えています。

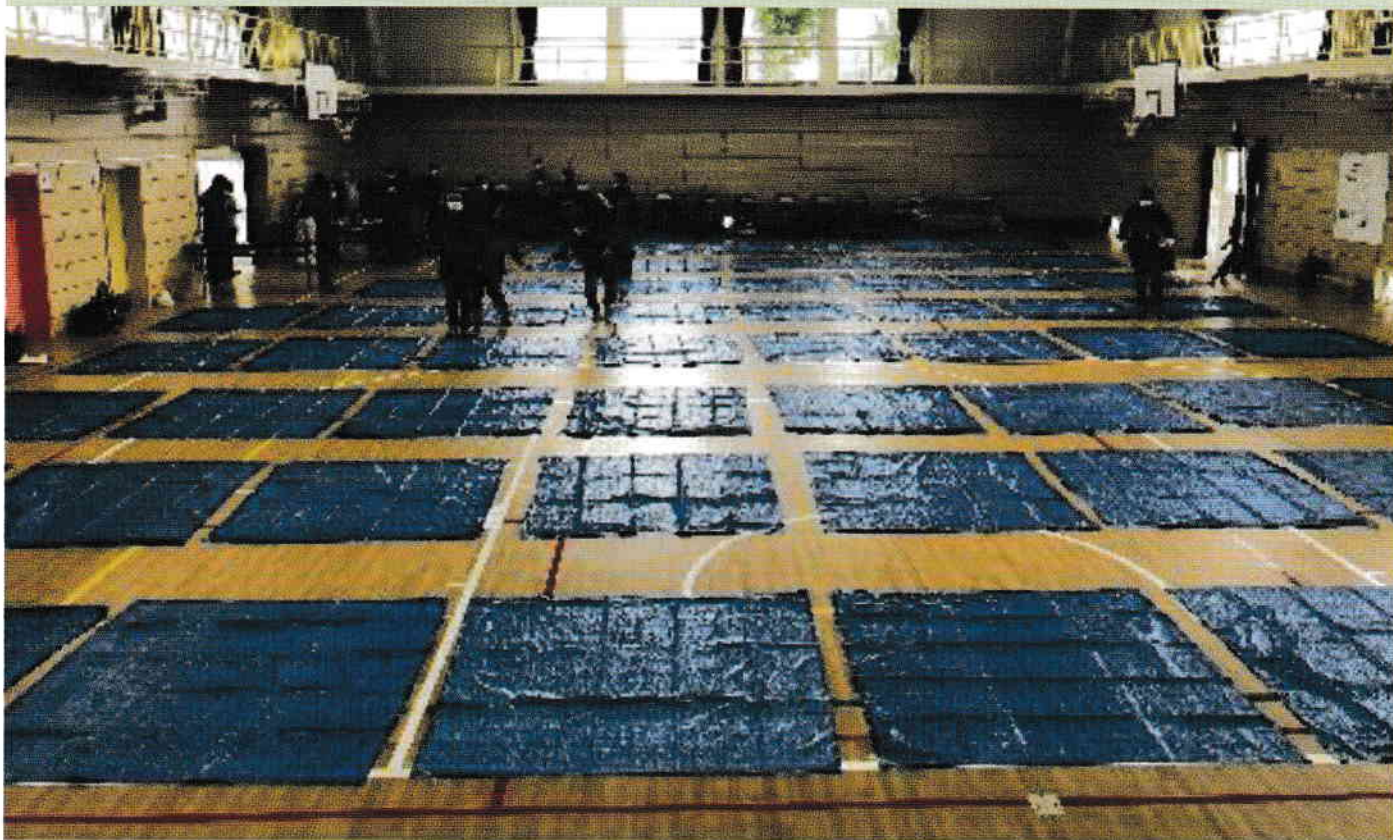
今年度多摩川小学校は、これまでの伝統と文化を尊重し、「令和の多摩川小学校（ホームページをご覧ください）」として、教育活動に励んでいます。学校の重点教育目標は「思いやりのある子」を育てることで、そのために教職員は進取果敢の精神で、子どもたちの主体性や自己有用感を高めるために子どもたちの指導と支援を行っています。

多摩川小学校に関わる全ての人の力で、子どもたちの未来を築きましょう。



- 令和4年度  
多摩川地区協議会  
役員紹介
- 会長 佐々木 尚代
  - 副会長(防災) 今井 茂一
  - 副会長(広報) 熊谷 里佳
  - 副会長(防犯) 名取 訓
  - 副会長(地域) 佐藤 恵子
  - 副会長(広報) 濱野 昭一
  - 副会長(地域) 長田 浩輝
  - 会計 池田 和子
  - 会計 井川 陽介
  - 庶務 戸敷 真理子
  - 庶務(広報) 大竹 克明
  - 監査 清野 敦美
  - 監査 富田 俊男

令和4年4月23日 調布市防災教育の日  
調布市主導のもと<避難所開設訓練>が行われました。  
訓練は“いざ”という時を“自分ごと”として考える機会に



コロナ禍の避難スペースは1~2人分の区画は約2m×2m。1区画サイズのブルーシートを約20cmの間隔で設置していくと写真のようになります。多摩川小学校の体育館には40~60人程しか収容できないことがわかります。被害の状況により教室を開放しても限度はあるでしょう。課題の対策と整備は待った無しですが、住民一人一人が状況理解し、思いやりを持って協力し合わなければ、避難所生活は非常に苦難になることが想像できます・・・。



←多摩川小防災倉庫の中はこんな感じです

避難所の開設は市の初動要員と学校関係者、地域住民とで行います。自分自身が避難所開設時の一員になることも考えられます。防災倉庫に避難所開設に必要な鍵なども入っています。事前に内容を知っておいても無駄ではないでしょう。機会がありましたら、是非、市や地区協議会、自治会などが開催する避難訓練を覗いて見てください。避難所マニュアルにもリストあり。

避難者名簿は事前記入が推奨されています

令和元年台風19号の際、短時間に大勢が避難したことから、避難所は受付が大変混雑しました。そのため市では受付を円滑に実施するため、市民に事前に「避難者名簿」を作成しておくことを推奨しています。※水害時多摩川小は避難所にはなりません



←防災情報まとめ

避難所マニュアルの様式・資料集[様式4]が  
避難者名簿になります

防災倉庫付近にソーラー式のLEDライト設置を計画中です

防災倉庫内の懐中電灯やヘッドライトは、平常時は放電防止のため電池が抜かれています。夜間の発災や、停電を想定し、今年度予算でライトの設置を計画中です。設置後にはいつか夜の避難所開設訓練ができれば・・・との声も上がっています！